

2025 年度 前期 Global seminar 報告書

2025 年 6 月 19 日（木）・20 日（金）のランチタイムに Global seminar が開催されました。

6 月 19 日（木）

4 回生 上田琳さん
「無力さから始まった一歩：
ウクライナ避難民支援を通して」

2022 年にポーランドにて参加された難民支援活動を通して、現地語の語学力があればもっと力になれたと感じたという葛藤と、それでも避難民の方とのつながりを通してできたことがあったと感じられた体験についてお話をいただきました。

また、貴重な大学生活の中でやりたいと思ったことにはチャレンジすることをおすすめしたいと、参加学生に伝えられていました。



6 月 20 日（金）

1 回生 足立奈津さん
「高校留学について」

カナダに高校留学をされていた経験を通して、多国籍のクラスメイトとの交流から視野が広がったこと、自分自身を見つめなおす機会になったことなどについてお話をいただきました。

また、語学力が自身の強みとなったことに加え、挑戦する勇気を持てるようになり、内面的な変化についても実感されていることについても語られました。



1 日目は 49 名、2 日目は 16 名が当日参加していました。また当日参加できなかった場合もオンデマンド（期間限定）で視聴可能としていました。学生同士の実際的な経験を聞いて、海外支援や海外生活についての理解を深める機会となりました。

看護学部 国際交流推進担当